【組入投信の運用レポート】

ＤＩＡＭライフサイクル・ファンドＶＡ

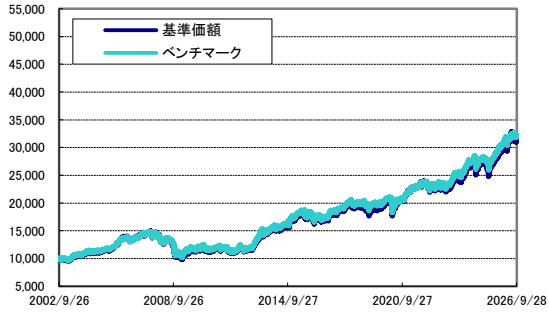
本資料は、変額年金保険の特別勘定に組入れられている投資信託についての運用状況を開示するための参考資料であり、募集を目的とするものではありません。
また、将来の運用成果を保証するものではありません。
ご契約者が投資信託を直接保有しているものではありません（投資信託を直接購入することはできません）。
特別勘定に組入れられている投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。
本資料は、アセットマネジメントOne株式会社による運用報告を、第一生命保険株式会社より提供するものです。
このレポートの最終ページには、諸費用やご契約者の負うリスクなどぜひご確認いただきたい内容について記載しています。必ず最終ページをご覧いただき、内容について十分ご確認ください。

2026年9月末までの運用経過

DIAMライフサイクル・ファンドVA2（安定・成長型）

（円）

基準価額の推移（税引前分配金再投資）



基準価額・純資産総額

基準価額	31,413 円
純資産総額	1,111 百万円

分配金情報（税引前） ※直近3期分

第22期 (2024.05.27)	0 円
第23期 (2025.05.26)	0 円
第24期 (2026.05.25)	0 円
設定来累計分配金	0 円

※分配金は1万口当たり
※分配対象額が少額の場合には、分配を行わない場合があります。

騰落率（税引前分配金再投資）

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
LCF VA2	-1.27%	-3.10%	6.72%	10.43%	29.03%	34.19%	214.13%
ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	-1.12%	-0.34%	5.79%	9.59%	27.62%	37.59%	222.22%
差	-0.14%	-2.76%	0.93%	0.84%	1.40%	-3.39%	-8.09%

ポートフォリオ構成

LCF VA2	実質組入比率	基本ｱﾛｹｰｼｮﾝ	差
国内株式	30.6%	30.0%	0.6%
国内債券	41.3%	43.0%	-1.7%
外国株式	12.8%	12.0%	0.8%
外国債券	11.2%	12.0%	-0.8%
現金等	4.2%	3.0%	1.2%
合計	100.0%	100.0%	―

※株式には投資証券および投資信託受益証券を含む場合があります。

（注）基準価額および騰落率については、税引前の分配金を再投資したものとして計算しており、実際の基準価額または投資家利回りと異なる場合があります。
（注）分配金再投資後基準価額＝前日分配金再投資後基準価額×（当日基準価額÷前日基準価額）
（※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み）
（注）基準価額は信託報酬控除後です。
（注）上記のデータは過去の実績を示すものであり、将来の結果をお約束するものではありません。
（注）ベンチマークは、国内株式：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）、国内債券：NOMURA-BPI総合、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）、外国債券：FTSE世界国債インデックス（除く日本，円換算ベース）、現金等：コール・ローンのオーバーナイト物レートの各指数値を、上記基本アロケーションの比率に応じて加重平均し、指数化したものです。

○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。○当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。○投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。○当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。○当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。○投資信託は1．預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2．購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3．投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【組入投信の運用レポート】

ＤＩＡＭライフサイクル・ファンドＶＡ

本資料は、変額年金保険の特別勘定に組入れられている投資信託についての運用状況を開示するための参考資料であり、募集を目的とするものではありません。
また、将来の運用成果を保証するものではありません。
ご契約者が投資信託を直接保有しているものではありません（投資信託を直接購入することはできません）。
特別勘定に組入れられている投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。
本資料は、アセットマネジメントOne株式会社による運用報告を、第一生命保険株式会社より提供するものです。
このレポートの最終ページには、諸費用やご契約者の負うリスクなどぜひご確認いただきたい内容について記載しています。必ず最終ページをご覧いただき、内容について十分ご確認ください。

＜各資産毎のポートフォリオ状況＞

（注）各比率は、各マザーファンドにおける資産毎の評価額に対する割合です。従って、LCFVA2における組入比率とは異なります。

国内株式

組入上位5業種(東証33業種分類)

（単位：%）

No.	業種名	組入比率	ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	差
1	電気機器	25.28	21.00	4.28
2	銀行業	12.96	12.92	0.05
3	卸売業	7.06	7.50	-0.43
4	化学	6.41	4.46	1.95
5	サービス業	6.20	4.19	2.01

※国内株式のﾍﾞﾝﾁﾏｰｸは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)です。

組入上位5銘柄

No.	銘柄	業種	組入比率（%）
1	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	銀行業	6.02
2	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	5.20
3	リクルートホールディングス	サービス業	3.86
4	トヨタ自動車	輸送用機器	3.26
5	ソニーグループ	電気機器	3.26

（組入銘柄：83銘柄）

国内債券

組入全セクター

	組入比率	ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	差
国債	43.79%	84.90%	-41.11%
地方債	0.00%	5.91%	-5.91%
政保債	0.00%	1.22%	-1.22%
金融債	0.00%	0.29%	-0.29%
事業債	53.91%	6.34%	47.56%
円建外債	1.55%	0.30%	1.25%
MBS	0.00%	1.00%	-1.00%
ABS	0.76%	0.05%	0.71%
合計	100.00%	100.00%	0.00%

※国内債券のﾍﾞﾝﾁﾏｰｸは、NOMURA-BPI総合です。
※国債には、債券先物（10年物）が含まれる場合があります。

ポートフォリオの状況

	ﾏｻﾞｰﾌｧﾝﾄﾞ	ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	差
平均クーポン	1.86%	1.09%	0.77%
平均残存期間	8.30	10.14	-1.84
修正デュレーション	6.54	7.52	-0.98
（先物等ヘッジ込み）	6.54	7.52	-0.98

※国内債券マザーファンド(DLｼﾞｬﾊﾟﾝ･ﾎﾞﾝﾄﾞ･ｵｰﾌﾟﾝ･ﾏｻﾞｰﾌｧﾝﾄﾞ)の現金等を含みます。

（組入銘柄：225銘柄）

外国株式

組入上位10ヵ国

No.	発行国	組入比率
1	米国	79.25%
2	英国	4.46%
3	フランス	3.62%
4	ドイツ	3.32%
5	カナダ	2.93%
6	スペイン	1.63%
7	オーストラリア	1.25%
8	香港	0.95%
9	アイルランド	0.72%
10	スイス	0.70%

組入上位5業種

No.	業種名	組入比率
1	半導体・半導体製造装置	14.47%
2	ソフトウェア・サービス	9.87%
3	資本財	9.23%
4	銀行	8.23%
5	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.60%

組入上位5銘柄

No.	銘柄	国名	業種	比率(%)
1	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	6.34
2	APPLE INC	アメリカ	コンピュータ・周辺機器	5.00
3	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	インタラクティブ・メディアおよびサービス	4.88
4	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア	4.22
5	AMAZON.COM INC	アメリカ	大規模小売り	3.53

（組入銘柄：80銘柄）

外国債券

組入上位10ヵ国

No.	発行国	ﾏｻﾞｰﾌｧﾝﾄﾞ	ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	差
1	米国	30.12%	44.44%	-14.32%
2	イタリア	20.14%	6.07%	14.07%
3	中国	13.51%	13.34%	0.16%
4	フランス	12.54%	6.73%	5.82%
5	英国	4.80%	5.72%	-0.92%
6	メキシコ	4.37%	0.87%	3.51%
7	カナダ	4.12%	2.08%	2.04%
8	オーストラリア	3.04%	1.34%	1.70%
9	スペイン	2.68%	4.01%	-1.33%
10	ポーランド	1.83%	0.72%	1.11%

※外国債券のﾍﾞﾝﾁﾏｰｸは、FTSE世界国債ｲﾝﾃﾞｯｸｽ(除く日本・円ﾍﾞｰｽ)です。

ポートフォリオの状況

	ﾏｻﾞｰﾌｧﾝﾄﾞ	ﾍﾞﾝﾁﾏｰｸ	差
平均複利利回り	4.47%	4.26%	0.21%
平均クーポン	3.69%	2.98%	0.71%
平均残存期間	9.04	8.82	0.22
修正デュレーション	6.68	5.98	0.70

※外国債券マザーファンド(DLｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ･ﾎﾞﾝﾄﾞ･ｵｰﾌﾟﾝ･ﾏｻﾞｰﾌｧﾝﾄﾞ)の現金等を含みます。

（組入銘柄：51銘柄）

○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。○当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。○投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。○当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。○当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。○投資信託は1．預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2．購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3．投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【組入投信の運用レポート】

ＤＩＡＭライフサイクル・ファンドＶＡ

本資料は、変額年金保険の特別勘定に組入れられている投資信託についての運用状況を開示するための参考資料であり、募集を目的とするものではありません。
また、将来の運用成果を保証するものではありません。
ご契約者が投資信託を直接保有しているものではありません（投資信託を直接購入することはできません）。
特別勘定に組入れられている投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。
本資料は、アセットマネジメントOne株式会社による運用報告を、第一生命保険株式会社より提供するものです。
このレポートの最終ページには、諸費用やご契約者の負うリスクなどぜひご確認いただきたい内容について記載しています。必ず最終ページをご覧いただき、内容について十分ご確認ください。

今月のコメント

【国内株式】
国内株式市場は小幅下落しました。月前半は円の急騰や原油高などから軟調に推移しましたが、その後は為替が円安に転じたことや原油が下落したこと、日米の利上げ決定を通過したこと等から値を戻す展開となりました。

【国内債券】
国内債券市場では、10年国債利回りは上昇しました。月前半は、円高ドル安の急速な進展から国内の10年国債利回りは低下する場面がみられたものの、その後は米金利が大きく上昇したこと等を背景に国内の10年国債利回りは上昇する動きとなりました。

【外国株式】
外国株式市場は欧州を中心に軟調な動きとなりました。米国を中心に世界的に長期金利が上昇したことが重荷となったほか、中東情勢に進展がみられないこと、信用悪化懸念が浮上したこと等が売り材料となった一方、米大手テクノロジー企業の新サービスへの期待等を背景にAI・半導体関連株が堅調となるなか、欧州を中心に軟調な動きとなりました。

【外国債券】
外国債券市場では、10年国債利回りは米欧ともに上昇しました。中東情勢に進展がみられずエネルギー価格の高止まりが懸念されたほか、米財務省の国債買い入れ消却拡大の規模が市場の期待に届かなかったこと、堅調な経済指標が発表されたことなどを背景に、10年国債利回りは米国を中心に大きく上昇しました。

【為替】
ドル/円相場は、上旬に日米の協調為替介入への警戒感などから円高ドル安が進展しました。その後は、堅調な米景気指標やタカ派的なFRB高官発言を背景にドルが主要通貨に対して上昇するなか、日銀の金融政策決定会合がタカ派的でなかったと受け止められたこともあり円安ドル高の動きとなりました。ユーロはドルと円に対して下落しました。

※東証株価指数（TOPIX）の指数値および東証株価指数（TOPIX）にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数（TOPIX）にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。
※NOMURA-BPI総合の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
※MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
※FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

〇当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。〇当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。〇投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。〇当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。〇当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。〇当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。〇投資信託は1．預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2．購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3．投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

特にご確認いただきたい重要事項
【引出機能付災害２割加算型変額年金保険（H16）特別勘定群Ｃ型】

■運用リスクについて

- この商品は、年金額、積立金額、解約返還金額、給付金額等が特別勘定資産の運用実績に基づいて増減する仕組みの、保険料一時払方式の変額年金保険（生命保険）です。引受保険会社は、第一生命保険株式会社です。
- ファンド（特別勘定）での資産運用においては主に投資信託に投資しますので、その運用においては運用リスクを負うことになります。この商品では、資産運用の成果が直接、積立金額、解約返還金額、死亡給付金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクがともにご契約者に帰属することとなります。なお、積立金額、解約返還金額、年金原資、年金額に最低保証はありません。
- 積立金額は、ファンド（特別勘定）で運用・管理されます。ファンド（特別勘定）は、実質的に国内外の株式・債券等を投資対象とするため、「株価の下落」「金利の上昇による債券価格の下落」「円高による外貨建資産価格の下落」等が基準価額の下落要因となります。
- 基準価額の下落は直接、積立金額、解約返還金額、年金原資などに反映されるため、積立金額、解約返還金額、年金原資が一時払保険料相当額を大きく下回ることがあり損失が生じるおそれがあります。

■ご負担いただく諸費用について

お客さまには以下の諸費用の合計額をご負担いただきます。

(1)ご契約時（確定部分から控除する費用）

項目	金額	備考
ご契約の締結に必要な費用	一時払保険料のうち確定部分に配分した金額に対して 2.8%	確定部分の死亡給付金のお支払いおよびご契約の締結・維持に必要な費用として、一時払保険料のうち確定部分から控除します。

(2) 運用期間中（運用部分の積立金から控除する費用）

①すべてのご契約者にご負担いただく費用

項目	金額	備考
保険契約関係費 死亡給付金のお支払いや、ご契約の締結・維持に必要な費用です。	**ファンド（特別勘定）の資産総額に対して年率 1.545%**	ファンド（特別勘定）の資産総額に対して年率 1.545%/365 日を毎日控除します。
運用に関わる費用 各ファンド（特別勘定）の運用に関わる費用として、投資対象となる投資信託にかかる信託報酬などです。	**信託報酬は、（年率）0.737%が上限です。** **（別表をご覧ください）** ※運用手段の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。	投資対象となる各投資信託の信託報酬は、信託財産の額に対して所定の率（年率）/365 日を毎日控除します。

※上記の信託報酬の他、以下の諸費用を間接的にご負担いただくことがあります。なお、売買委託先、売買金額等によって手数料率が変動する等の理由から、これらの計算方法は表示しておりません。
・有価証券の売買時の売買委託手数料および有価証券取引に係る手数料・税金、先物・オプション取引に要する費用、信託財産留保額、当該手数料にかかる消費税等相当額および外貨建資産の保管等に要する費用（マザーファンドで運用する場合も同様）等

（別表）各特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の信託報酬

特別勘定の名称	主たる投資対象とする投資信託の信託報酬※	特別勘定の名称	主たる投資対象とする投資信託の信託報酬※
日本株式型（225）	年率 0.3465%（税抜 0.315%）	マネープール型（MP）	年率 0.55%（税抜 0.50%）を上限とし、コールレートの水準により決定
バランス型（BF1）	年率 0.737%（税抜 0.67%）		

※上記信託報酬は、2026 年 4 月現在の数値であり、運用会社により今後変更され引き上げられることがあります。なお、（ ）内は消費税抜きの額を表示しています。

②特定のご契約者にご負担いただく費用

項目	金額	備考
保険契約維持費 基本保険金額が 200 万円未満の場合にかかる費用です。	**毎月 400 円**	月単位の契約応当日（契約日を含みます）始に積立金から控除します。
解約控除 契約日（増額日）から経過 10 年未満で解約・減額された場合にかかる費用です。	**契約日からの経過年数に応じ、基本保険金額に対して 6.0%～0.6%の解約控除率を乗じた金額**	解約・減額時にお支払いする積立金から控除します。

(3) 年金受取期間中

項目	年金の種類	金額	備考
保険契約関係費	確定年金 保証期間付有期年金	**支払年金額に対して年率 1.0%**	第2回以後の年金の年金支払日に責任準備金から控除します。
	保証期間付終身年金	**保証期間中：支払年金額に対して年率 1.0%** **保証期間経過後：支払年金額に対して年率 2.0%**	

※上記の率等は年金支払開始日の時期により異なることがあります。

■その他ご留意いただきたい事項について

- この商品では、年金原資、年金額に最低保証はありませんので、お受取りになる年金の合計額が一時払保険料相当額を下回ることがあります。そのため損失が生じるおそれがあります。
- この商品では、ご契約日（増額日）から10年未満に解約・減額をされますと解約控除がかかります。また、解約返還金額には最低保証はありませんので、一時払保険料相当額を下回ることがあります。そのため損失が生じるおそれがあります。